

契約結果

1 契約担当課

市民局文化スポーツ部文化振興課

2 業務名

文化ホールの在り方の整理・検討に係る支援業務

3 履行場所

広島市内

4 入札方式

見積り合わせ

5 業務概要

広島市文化交流会館及び文化創造センターの大規模ホールは、いずれも築30年以上が経過するなど、施設・設備の老朽化が進んでおり、また、特定天井の安全対策を早急に講ずる必要がある。さらに、両施設は道路を挟んで位置するとともに、広島国際会議場や広島サンプラザなど、大規模のホールが市内に集中して配置されている状況にあることから、広島市公共施設等管理計画における基本指針等に基づき、文化ホールの今後の在り方について整理・検討を行うこととしている。

本業務は、有識者等で構成する会議において、文化ホールの今後の在り方について整理・検討をするために必要な事項を調査するなど、会議の運営を支援することを目的として実施するものである。

6 業種

問わない（応募資格要件有）

7 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

8 紙・電子区分

紙

9 見積書の徴取日時

令和7年6月13日 10時00分

10 決定業者名及び決定金額

株式会社シアターワークショップ

9,163,000円（うち取引に係る消費税及び地方消費税相当額 833,000円）

11 見積業者名及び見積金額

10に同じ

12 随意契約によることとした理由

本業務は、文化施設に関する幅広い専門知識や高い調査・分析能力等が必要となることから、入札金額だけで受託者を選定する一般競争入札ではなく、業務の履行能力等を評価し、最も適した者を選定できる公募型プロポーザル方式を採用した。

同プロポーザル手続において、7者から提案書が提出され、それらを「文化ホールの在り方の整理・検討に係る支援業務プロポーザル審査委員会」において審査した結果、当該業者の提案が最も高い得点であったことから、同者を受託候補者として特定した。